

MOT/BRI V5

USER'S GUIDE

取扱説明書



第1.0版

株式会社バルテック

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。本書は紛失しないように、大切に保管してください。

- ◆ 本書および本製品の一部または全部を無断で『転載、複製、改変』することはできません。
- ◆ 本書および本製品の内容は、改変・改良・その他の都合により予告無く変更することがあります。
- ◆ 本製品の使用または使用不能に付随、関連して生ずる、直接的または間接的損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失・金銭的な損害など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本書に記載されている会社名、製品・サービス名は、それぞれ各社の商標または『登録商標』です。

改訂履歴

版数	変更日付	変更内容
1.0 版	2025/10/01	初版

はじめに

本装置は、レガシーPBX や BRI を利用した PSTN 回線との接続、または、SIP 内線網における IP 外線キャリア接続、ISDN 外線網へ接続する為のゲートウェイです。

■ I P 外線ゲートウェイ機能

レガシーPBX から、IP キャリアが提供する IP 電話サービス網への接続を提供します。

本装置一台で、『8』通話を実現します。

※レガシーPBX 接続の場合は同期構成により『6』通話となる場合が御座います。

また、SIP リレー機能による B2BUA 接続では『25』通話を提供します。

NTT 東日本・NTT 西日本が提供する「フレッツ 光ネクスト」等を利用したひかり電話をはじめ KDDI、楽天コミュニケーションズ、アルテリア・ネットワークス、ドコモビジネス（旧 NTT コミュニケーションズ）、ソフトバンク、Colt テクノロジーサービスが提供する IP 電話サービスを直接収容する事が可能です。

■ レガシーPBX への接続（増設用ゲートウェイ）機能

MOT/PBX が装備している BRI 回線数以上の接続、MOT/PBX M-V 5 等 BRI 回線を装備していない装置において、レガシーPBX と接続を行う事が出来ます。最大 4 回線 (8ch) のレガシーPBX 接続を提供します。

■ 一般公衆網（P S T N）ゲートウェイ機能

本装置に最大 4 回線の端末側 BRI 接続ポート（TE）を提供します。

このポートを利用する事で、INS64 等の ISDN 外線を収容する事が出来ます。

目次

改訂履歴	1
はじめに	2
1 章 安全にお使いいただく為に	4
表示の意味	4
図記号の意味	4
商標について	5
免責事項について	5
本体の取扱いについて	6
設置について	8
2 章 製品の説明	9
梱包品の確認	9
本体各部の名称と機能	10
MOT/BRI ポートランプ初期状態	12
MOT/BRI ポート RJ45 結線構成	12
機器の接続方法	13
3 章 端末仕様	14
ハードウェア仕様	14
ソフトウェア仕様<ゲートウェイ部>	15
VoIP 機能仕様	17
4 章 保障とサポート	18
保証書	18
保証期間中は	18
保証期間が過ぎているときは	18
保証の範囲	18

1 章 安全にお使いいただく為に

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための説明を記載しております。

ここに記載している事項は、安全に関わる重要な内容ですので、必ず守って下さい。

表示の意味

本章の説明では、いろいろな絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って想定される内容を示しています。
	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

記号	意味	例
	この記号は、注意を促す内容があることを告げるものです。	注意（警告を含む） 
	この記号は、行為を禁止する内容であることを告げるものです。	禁止  分解禁止 
	この記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。	電源ボタンをOFFにしてから 電源プラグをコンセントから抜く 

商標について

- ・INS ネット 64、ダイヤルイン、i・ナンバーは日本電信電話株式会社の登録商標です。
- ・『Windows® 8.1、Windows® 10、Windows® 11』は 米国 Microsoft Corporation の商品名称または登録商標です。

免責事項について

- * 火災・地震・雷・風水害などの天災、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- * 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失、通話・録音・通信などの機会を逃したために生じた損害など）に関して、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- * 本製品の使用方法や設定方法を誤って使用した結果発生した通話料金やプロバイダ接続料金などの損失について、当社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- * 接続機器（パソコンなど）との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- * 本製品の故障、修理、その他取扱いによって、ダウンロードしたデータなどが変化または消失することがありますが、これらデータの修復により生じた損害、逸失利益に関して、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- * 本機は、医療機器、幹線通信機器、原子力設備・機器、航空宇宙機器、輸送設備・機器など、人命にかかわる設備や機器、および高度な信頼性や安全性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、当社製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- * 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。
本書は紛失しないように、大切に保管してください。

本体の取扱いについて

 警 告	
 プラグ	●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が消えるのを確認して、弊社営業所またはサービス部門に修理をご依頼ください。お客様自身による修理は危険ですので絶対におやめください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。 ●異物（水・金属片・液体など）が機器本体の内部に入った場合は、ただちに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社営業所またはサービス部門へご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。 ●電源プラグ、およびコンセントの差し込み口にほこりが付着している状態で使用すると、火災の原因となります。
 分解	●この機器のカバー、パネルは絶対に外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・修理は弊社営業所またはサービス部門にご依頼ください。 ●本機を勝手に改造しないでください。火災や感電の原因となります。
 禁止	●通風孔などの開口部から内部に金属類や燃えやすいもの等の異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。故障・火災・感電の原因となります。 ●本機の上または近くに、花瓶・コップ・植木鉢・薬品などの液体が入った容器、金属物を置かないでください。故障・火災・感電の原因となります。 ●本機は、湿気・ほこりの多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所に置かないでください。故障・火災・感電の原因となります。 ●殺虫剤などを使用して害虫駆除を行う場合は、本機の利用を停止し、ビニールなどで保護してから行ってください。 ●本機に水をかけないでください。故障・火災・感電の原因となります。 ●この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因となります。 ●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。 ●電源ケーブルを傷つけたり、加工しないでください。また、電源コードの上に重いものを載せる・無理に引っ張る・無理に曲げる・ねじる・加熱する・釘やステーブルで固定するなどは電源ケーブルを傷め、火災・感電の原因となります。弊社営業所またはサービス部門に交換をご依頼ください。 ●電源コードが傷んだ場合（芯線の露出、断線など）やコンセントの差し込み口がゆるい場合は使用しないでください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●本機の接続、配線工事、修理は、有資格者または、同等の能力をもった技術者が実施してください。誤った接続、配線を行うと故障・火災・感電の原因となります。
 アース	●本機は電源を入れる前に、必ずアース接続を行ってください。アース接続を行わないと、万一漏電した場合に、火災や感電の原因となります。

⚠ 注 意

 注意	他の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。
 禁止	● 次のような場所に置かないでください。不安定な場所に置くことで、落下や動作不良・火災・感電やけがの原因となることがあります。 ・ 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たる場所 ・ 湿気や埃の多い場所 ・ ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所 ・ 直射日光が当たる場所 ・ 可燃物(木製類・紙類)の傍、接触する場所 ● 本機や電源ケーブルを、火気やストーブなどの熱器具に近づけないでください。 ● 本機の上に重いものを置かないでください。 ● 衝撃を与えないでください。 ● 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。通風孔をふさがないでください。 ● 電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張ると、電源ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、火災・感電の原因となります。 ● 落雷の恐れがあるときは、機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷によって本機が故障し、火災の原因となることがあります。 ● 雷がなっているときは、電源プラグに触れたり、機器の接続をしないでください。感電の原因となることがあります。
 プラグ	● お手入れを行う際には、安全のため必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● 本機を移動する際は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源ケーブルや機器間の接続コードなど外部の接続コードも外してください。電源ケーブルが傷つき、火災・電源の原因や、装置が落下・倒れるなどしてけがの原因となります。 ● 電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。火災・故障の原因となります。 ● 長期間本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。

設置について

本装置は、横置き前提です。

設置の際は以下の点にご注意ください。

- ・ W A Nのケーブルが届く事（3 m以内推奨）
- ・ L A Nのケーブルが届く事（3 m以内推奨）
- ・ 電源ケーブルが届く事
- ・ なるべく、ほこりがたまらない場所に設置してください。
- ・ U P S等のノイズの原因となるものと電話機はなるべく離しておいてください。
- ・ 動作保証温度は0度から40度です。

【横置きの場合】



本装置はファン搭載モデルのため、設置場所が静かな環境下では周囲にファン音が聞こえます。

本装置のスタック（重ね置き）や上部へ物を置く事は熱を持つ原因となりますので行わないでください。



本装置には必ず付属の AC アダプタを使用してください。
アース接続（接地）を確実に行ってください。



側面には通風孔がございますので口を塞がないように、且つ空気のこもらない場所に設置して下さい。



稼働中のケーブルの抜き差しは、本装置の故障や誤動作の原因になる場合があります。
電源を切ってから、作業を行ってください。



直射日光が当たる場所や、可燃物(木製類・紙類)の傍、接触する箇所への設置は絶対に行わないでください。

2 章 製品の説明

本製品の説明、接続方法について説明します。

梱包品の確認

以下に本製品の梱包物一覧を記載します。

本装置をお使いになる前に同梱品が全て揃っているかをご確認ください。

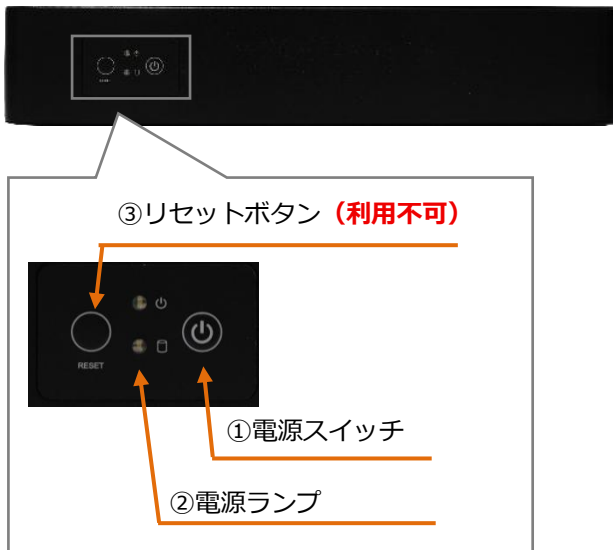
万一不足や破損しているものがある場合はお買い上げの販売店へご連絡ください。

梱包品一覧	
本体（MOT/BRI V5）	1 台
使用上のご注意（ユーザマニュアルのご案内、注意事項）	1 枚
AC アダプタ	1 本
電源ケーブル	1 本
保証書	1 枚

本体各部の名称と機能

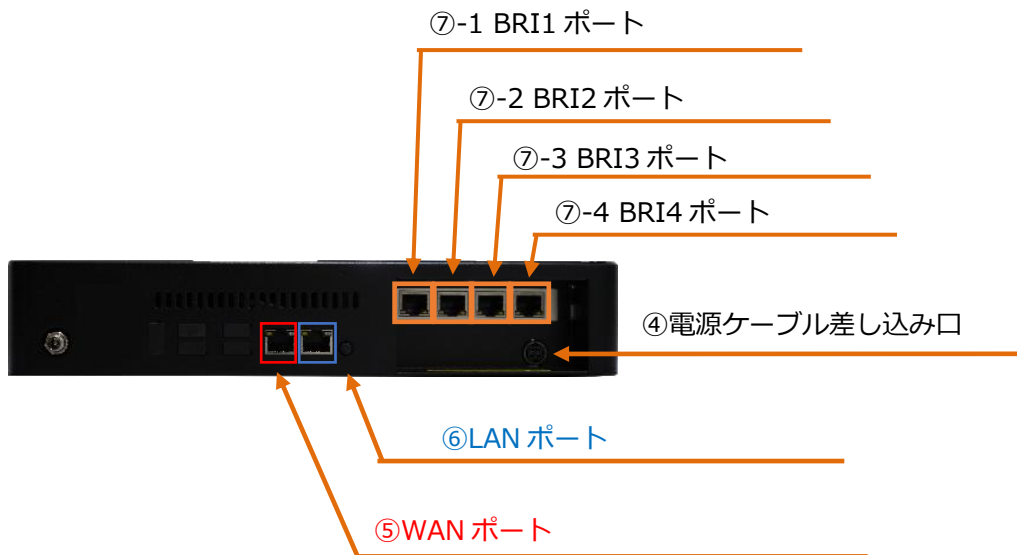
本装置の前面と背面の各ランプ、ポートについての解説をします。

【機器前面】



	名称	詳細
①	電源スイッチ	電源ランプ消灯時に押すと、装置を起動します。 電源ランプ点灯時に短押しで、装置を停止します。
②	電源ランプ	上段  : 電源ランプです。 電源をオンにすると点灯します。 電源をオフにすると消灯します。 下段  : ストレージランプです。 ストレージにアクセスすると点滅します。
③	リセットボタン	利用できません。

【機器背面】



	名称	詳細
④	電源ケーブル差し込み口	付属の⑧の AC アダプタを接続します。
⑤	WAN ポート	Ethernet ケーブルを使用し、網側へ抜けるネットワークへ接続します。
⑥	LAN ポート	Ethernet ケーブルを使用し、プライベートネットワークへ接続します。
⑦	MOT/BRI ポート BRI1、2、3、4 ポート	MOT/PBX 主装置、およびルータ等の ISDN ポート、または PSTN 網 (INS64) に接続します。

⑧付属 AC アダプタ



⑨付属電源ケーブル



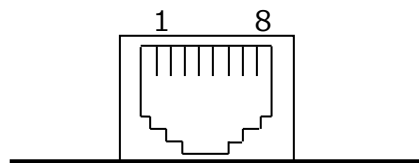
	名称	詳細
⑧	付属 AC アダプタ	④と⑨にそれぞれ接続します。
⑨	付属電源ケーブル	⑧と接続し、AC100V 電源に接続します。

MOT/BRI ポートランプ初期状態

BRI ポートランプ		
BRI V5	BRI1	赤点滅
	BRI2	消灯
	BRI3	消灯
	BRI4	消灯

MOT/BRI ポート RJ45 結線構成

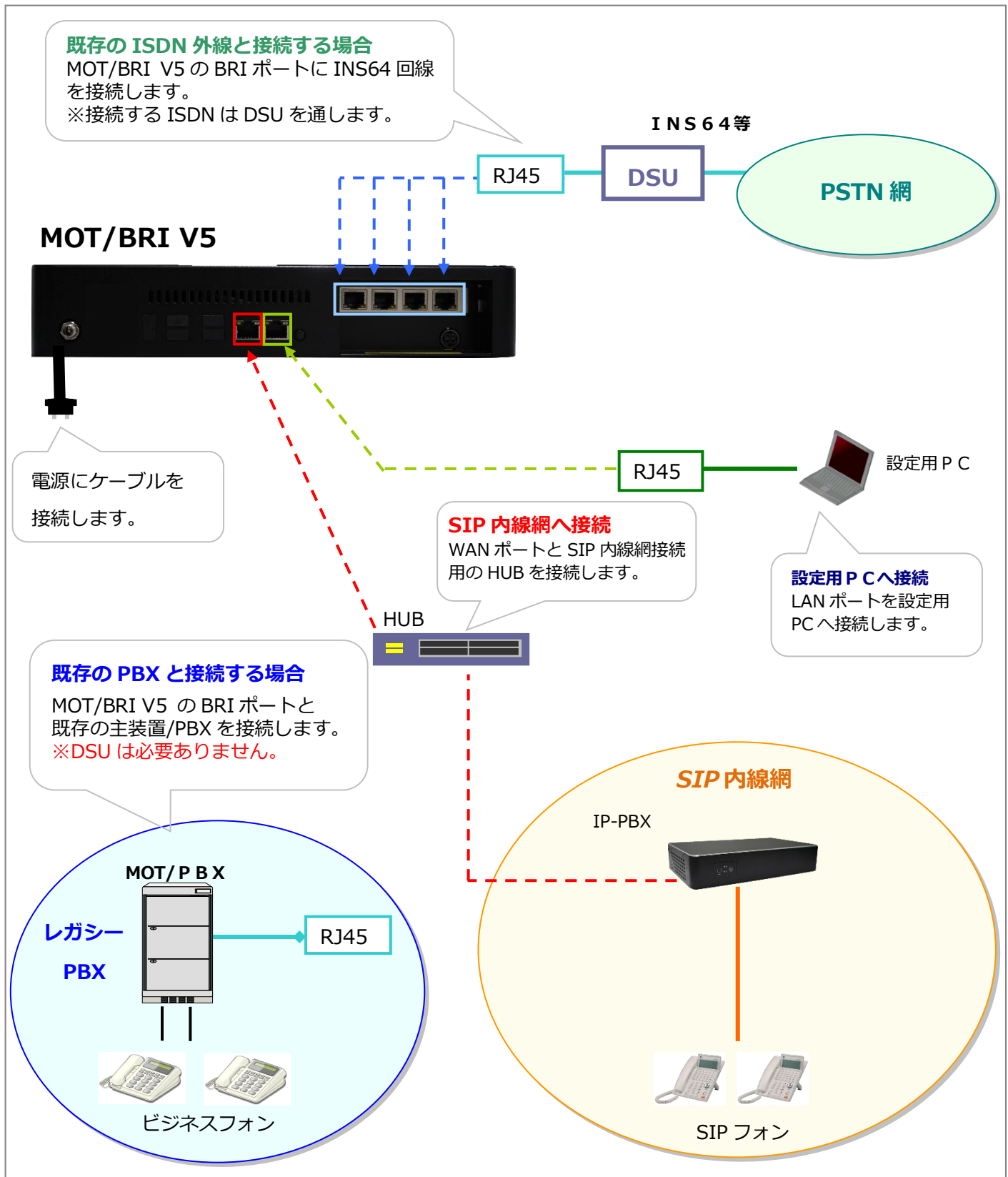
BRI インタフェース端子番号			
PinNO.	信号名	内 容	備 考
1			
2			
3	RA	受信データ+	
4	TA	送信データ+	
5	TB	受信データ-	
6	RB	送信データ-	
7			
8			



機器の接続方法

MOT/BRI V5 を下図のように接続します。

1. LAN ポートと SIP フォン接続用の HUB を接続します。
2. WAN ポートとインターネット終端装置を接続します。
3. ISDN 外線（PSTN）と接続する場合は TE の MOT/BRI ポートに接続します。
4. レガシーPBX（主装置）と接続する場合 NT の MOT/BRI ポートに接続します。



3 章 端末仕様

ハードウェア仕様

装置名	機器名・型式	MOT/BRI V5	
ネットワーク インタフェース	WAN 側	ポート数	1
		規格	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
		コネクタ形状	RJ45
	LAN 側	ポート数	1
		規格	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
		コネクタ形状	RJ45
	その他	オートネゴシエーション	
準拠規格	IEEE 802.3 準拠		
I S D N インタフェース	JATE 認定番号	C18-0192001	
	BRI ポート 1 ～ 4	ポート数	BRI4 ポート(8ch)
		規格	TTC 標準 JT-I430
		コネクタ形状	RJ45 (ISO 標準 IS8877)
		給電機能	あり（給電の有無も設定可能）※ピン設定
		DSP 装備	なし(エコーキャンセラ有)
VCCI 対応		無し	
RoHS 対応		RoHS 対応	
表示機能		LED：1 個 電源表示 /1 個 HDD 表示	
電源		外部 AC アダプタ利用（PSE 認定）	
システムファン		4 c mファン × 2	
最大消費電力		最大 43W	
入力電圧範囲		100～240 V	
周波数		50Hz～60Hz	
動作環境		周囲温度: 0～40℃ 周囲湿度: 10～90%【結露なきこと】	
保存環境		周囲温度: -20～60℃【腐食性ガスなし】	
本体外形寸法		約 305(W)×200 (D)×59 (H) mm ※突起物を含む場合：約 305(W)×206 (D)×62 (H) mm	
本体重量		AC アダプタを含む本体重量：約 2.61kg	

ソフトウェア仕様 <ゲートウェイ部>

データリンク層	PPP	RFC1332, RFC1661 準拠
	PAP	RFC1334 準拠
	CHAP	RFC1994 準拠
	IPCP	RFC1332
	PPPoE	RFC2516 準拠
ネットワーク層	IPv4	RFC791, RFC1812 準拠
	ICMP	RFC792 準拠
	ARP	RFC826 準拠
	IGMP	RFC2236 準拠
トランスポート層	TCP	RFC793 準拠
	UDP	RFC768 準拠
アプリケーション層	DNS	RFC1034, RFC1035 準拠
	DHCP	RFC2131 準拠
	NAT/NAPT	RFC1631, RFC2663 準拠
	HTTP	RFC2068 準拠(HTTP/1.1)
	STUN	RFC3489 準拠
	NTP	RFC1305 準拠
ISDN 機能	レイヤ 2	TTC 標準 JT-Q921 準拠
	レイヤ 3	TTC 標準 JT-Q931, JT-Q931-a 準拠 ※Q931-a は内部設定変更で利用可能

＜ルータ部＞

ルータ機能		IP フォワーディング
DHCP 機能	サーバ機能	LAN 側へ最高 253 アドレスを提供
	クライアント	WAN 側のアドレスを取得
PPPoE 機能	接続数	2 セッション
	接続	自動接続機能
	IP アドレス	IPCP で IP アドレスの割り付け
uPnP 機能	Internet Gateway Device	提供
	コントロールポイント	未提供
ARP テーブル数		最大 500 個
ルーティング機能		スタティックルーティング
ルーティングテーブル数		最大 100 個
STUN 機能		提供
DNS 機能		Proxy DNS のみ
IP フィルター機能	INPUT	デフォルトで Forwarding を停止。 プロトコル, Src Addr, Dst Addr, Src Port, Dst Port で通過を指定可能。
	OUTPUT	デフォルトで Forwarding を実行。 プロトコル, Src Addr, Dst Addr, Src Port, Dst Port で遮断を指定可能。
	最大 100 ルール	
NAT/NAPT 機能		プロトコル, 対象ポート, 変更アドレス, 変更ポートを設定可能
		最大 100 ルール
QoS 機能		VoIP パケットの優先制御
		自局発 SIP/RTP パケットの TOS 値設定可
設定機能	設定ツール	WEB ブラウザ (TELNET 不可)
	接続台数	一台
	リモート保守	SSH によるリモートセンターからの設定

VoIP 機能仕様

SIP 機能	UAC/UAS, RFC3261, RFC3264 準拠（一部未対応あり）
音声送信	RTP/RTCP RFC1889 準拠
符号化方式	G.711μ Law
DTMF	透過、もしくは RFC2833 対応（RFC2833 は対応予定）
エコーキャンセラ	近端エコーキャンセラ
音量調整機能	送出・受信音量の調節可能
ポートに登録できる番号数	最大 1000(最大件数を超えない範囲で)
一台に登録できる番号数	最大 1000
最大レジスタ出来る番号数	最大 500
局番省略機能	対応
代表着信	対応
バージョンアップ方法	自動 手動(ファイル/サーバアクセス)

ISDN インタフェース制御系ソフトウェア仕様

BRI インタフェース (<u>NT モード</u>)	INS64 対応ビジネスフォンを直接接続可能
	P-MP 対応（常時接続、呼別接続）、P-P 対応 ※TEI 6 4～は MP、TEI 0 は P-P に設定が必要です。
	レガシー側着信時の着信回線順選択
	ナンバーディスプレイ
	ダイヤルイン着信
	着番号透過
	着サブアドレス送信
	発番号変換機能
	着番号変換機能
BRI インタフェース (<u>TE モード</u>)	NTT INS64 回線を収容
	P-MP 対応（常時接続、呼別接続）、P-P 対応 ※TEI 6 4～は MP、TEI 0 は P-P に設定が必要です。
	ISDN 回線へ発信時の着信回線順選択
	ナンバーディスプレイ
	ダイヤルイン着信
	i・ナンバー対応
	着番号透過
	発着サブアドレス送信
	迂回番号の設定
	迂回プリフィックスの設定
	VoIP エラー時の迂回発信
	発着信番号通知対応
	外線番号毎の鳴動分け

4章 保障とサポート

故障・診断などのご相談は、販売元へお問い合わせください。

保証書

お買い上げ日、販売店名などの記入を必ず確かめ、保管してください。

保証期間 : **お買い上げ日から本体 1 年間**

保証期間中は

保証書の範囲に従って修理・修復、または故障内容によっては同等製品と交換をさせていただきます。

恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご送付ください。

ただし、保証期間内でも次の場合には有償修理となります。

- ・ 使用上の誤り、または不当な修理や改造などによる故障・損傷
- ・ 落下などによる故障・損傷
- ・ 火災、地震、落雷その他の天災地変などによる故障・損傷

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

なお、故障内容によっては修理にかえ同等製品と交換をさせていただきます。

保証の範囲

保証の範囲は本製品に限ります。次のような場合は責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 本製品の使用によって生じたデータ及びプログラムの消失及び損傷。
2. 本製品の使用によって生じた、いかなる二次的損失やその他の異常。
3. 当社の責任によらない製品の障害または改造による故障。

ご質問・お問い合わせは

本装置に関する技術的なお問い合わせは以下までご連絡ください。

【サポートセンター窓口】

TEL : 0120-863-366

受付時間: 9:00~17:30 (土日・祝日を除く)

Webでのお問い合わせページ

URL: <http://www.webjapan.co.jp/>

故障の際は

別紙、取扱説明書、保証書をご参照の上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

MOT/BRI V5 取扱説明書

2025年10月01日 第1.0版

株式会社バルテック